

2019年度 地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業 (愛知県委託事業) 研修会のご案内

「地域包括ケアシステム」の推進に向け、医療・介護の多職種と連携しながら口腔健康管理をマネジメントできる歯科衛生士が求められています。様々な疾患や障害を抱える住民が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる社会を目指し、愛知県歯科衛生士会では、地域包括ケアシステムに対応でき、医療と介護に関わる幅広い知識を身につけ、他職種の役割を理解し、連携・調整を図れる歯科衛生士の養成を目的に研修事業を実施します。会員・非会員問わず、多くの歯科衛生士の参加を募集します。

【口腔健康管理研修会】

①地域包括ケアシステムと医科歯科連携/周術期口腔機能管理

日時：6/23(日) 9:50~15:00(演習あり) 会場：愛知県歯科医師会館

内容：【基礎研修】長縄弥生歯科衛生士(愛知県がんセンター中央病院 歯科衛生士)

周術期口腔機能管理の概要(対象となる患者、流れ、医療連携)、病態の把握、周術期口腔機能管理の実際
歯科衛生士が行う口腔衛生管理について(多職種連携)、

【実践研修】坂井謙介先生(坂井歯科医院 院長/歯科医師)

歯科診療所における周術期口腔機能管理の実際、医科歯科連携

②在宅歯科医療における糖尿病と合併症管理

日時：7/21(日) 9:50~15:00(演習あり) 会場：愛知県歯科医師会館

内容：【基礎研修】星野知穂弥先生(れんげ訪問看護ステーション/訪問認定看護師)

糖尿病の病態および治療・合併症予防について、訪問看護師による糖尿病糖尿病患者支援の実際

【実践研修】小林由紀子歯科衛生士(株式会社ラルゴ/歯科衛生士・主任ケアマネージャー)

在宅歯科医療における糖尿病・糖尿病合併症患者の口腔の特徴、口腔健康管理

③多職種から学ぶ摂食嚥下機能管理

日時：8/4(日)9:50~16:00(演習あり) 会場：愛知県歯科医師会館

内容：【基礎研修】村瀬文康先生(株式会社ジェネラス訪問看護ステーションほたる・愛知県言語聴覚士会)

言語聴覚士による在宅医療での摂食嚥下リハビリテーション

【実践研修】愛知県理学療法士会/愛知県作業療法士会

摂食嚥下障害に対する理学療法・作業療法アプローチ

④地域包括ケアシステムにおける歯科衛生士の関わり(地域ケア会議での多職種連携)

日時：8/25(日)9:50~15:00(演習あり) 会場：ウイंक愛知

講師：【基礎研修】宝達真志先生(東海市社会福祉協議会 地域福祉課 統括主任)

社会福祉協議会の取り組み、生活支援コーディネーターとは、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み、地域課題の解決に向け、保健・医療・福祉・介護に関わる専門機関の多職種連携

【実践研修】愛知県歯科衛生士会 高齢者医療福祉委員

退院時カンファレンス? サービス担当者会議? 地域ケア会議? それぞれの会議の違いと歯科衛生士に求められること、地域包括ケアシステムにおける歯科衛生士の役割

※③の研修については、講師が決まり次第、追ってホームページ等でお知らせいたします。

※受講費：会員・非会員ともに無料 定員：40名

⑤訪問診療・介護施設見学実習

訪問診療に1日同行し、専門的口腔ケアや多職種連携について見学実習を行う。

受講資格：①~④の研修のうち、2日間受講したものの、賠償責任保険に加入していること

日時：10/31、11/7、11/14、11/21、11/28(全て木曜) 実習地：名古屋市内 定員：2名/日(計10名)

※①~④の研修会終了後に募集を行います。詳細が決まり次第追ってお知らせいたします。